





2020年5月8日

上場会社名 株式会社 藤商事 上場取引所 東

(氏名) 井上 孝司

コード番号 6257 URL https://www.fujimarukun.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)常務執行役員 経営企画本部長 (氏名)村上 和繁 TEL 06-6949-0323

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

1. 2020年3月期の建和来順(2013年4月1日 2020年3月31日

| | 売上高 | | 営業利 | J益 | 経常和 | J益 | 親会社株主に帰 純利: | |
|----------|--------|------|-------|----|-------|----|----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 25,172 | 10.0 | 2,054 | | 2,279 | | 4,719 | |
| 2019年3月期 | 27,971 | | 1,337 | | 1,499 | | 796 | |

(注)包括利益 2020年3月期 4,603百万円 (%) 2019年3月期 782百万円 (%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当た り当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 210.74 | | 11.0 | 4.5 | 8.2 |
| 2019年3月期 | 35.04 | | 1.7 | 2.6 | 4.8 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

(1) 連結経営成績

| (-) ~ | - · | | | |
|--------------------|------------|--------|--------|----------|
| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 46,657 | 40,006 | 85.7 | 1,786.35 |
| 2019年3月期 | 53,557 | 45,729 | 85.4 | 2,041.92 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 40,006百万円 2019年3月期 45,729百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| (°) ~= MA 1 1 2 | _ , | | | |
|-----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------|
| | 営業活動によるキャッシュ・フ ロー | 投資活動によるキャッシュ・フ ロー | 財務活動によるキャッシュ・フ ロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 1,854 | 1,724 | 1,119 | 20,821 |
| 2019年3月期 | 1,874 | 519 | 2,312 | 21,810 |

2. 配当の状況

| 年間配当金 | | | | | 配当金総額 | 配当性向 | 純資産配当 | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | (合計) | (連結) | 率(連結) |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円 銭 | 円銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | | 25.00 | | 25.00 | 50.00 | 1,119 | 142.7 | 2.5 |
| 2020年3月期 | | 25.00 | | 25.00 | 50.00 | 1,119 | | 2.6 |
| 2021年3月期(予想) | | 25.00 | | 25.00 | 50.00 | | | |

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

新型コロナウイルス感染症の収束時期によりパチンコホール様における新台入替の対応等も大きく変動することが見込まれることから、現時点におきまして適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため、2021年3月期の連結業績予想は未定とさせていただき、業績への影響が合理的に予想可能となった時点で、速やかに公表いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

| 2020年3月期 | 24,395,500 株 | 2019年3月期 | 24,395,500 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期 | 2,000,045 株 | 2019年3月期 | 2,000,045 株 |
| 2020年3月期 | 22,395,455 株 | 2019年3月期 | 22,726,999 株 |

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上商 | 高 | 営業利 | 益 | 経常和 | J益 | 当期純 | 利益 |
|----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 20,576 | 15.5 | 2,148 | | 2,302 | | 4,720 | |
| 2019年3月期 | 24,364 | 53.4 | 882 | 80.4 | 1,191 | 71.9 | 796 | 68.5 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純 利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円銭 |
| 2020年3月期 | 210.79 | |
| 2019年3月期 | 35.06 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 | |
| 2020年3月期 | 46,458 | 40,033 | 86.2 | 1,787.57 | |
| 2019年3月期 | 53,248 | 45,733 | 85.9 | 2,042.07 | |

(参考) 自己資本 2020年

2020年3月期 40,033百万円

2019年3月期 45,733百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ、2020年5月11日(月)に予定していた決算説明会(アナリスト、機関投資家向け)の開催を見送ることといたしました。なお、当日使用する予定であった決算説明資料については、2020年5月11日(月)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

〇添付資料の目次

| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
|--|----|
| (1) 当期の経営成績の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| (2)当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3)当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4)今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1)連結貸借対照表 ····· | 5 |
| (2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 ······ | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3)連結株主資本等変動計算書 ···································· | 9 |
| (4)連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5)連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (会計上の見積りの変更) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導による経済対策などを背景に雇用情勢・所得環境の改善により緩やかな回復基調で推移しておりましたが、年度後半は新型コロナウイルス感染症の影響による国内経済の落ち込みが懸念される状況となりました。

パチンコホール様における2019年12月末時点での遊技機の設置台数は、パチンコ遊技機は2,557千台(対前年比3.0%減)、パチスロ遊技機は1,637千台(同1.6%減)、遊技機全体は4,195千台(同2.5%減)となりました。また、パチンコホール店舗数においても、9,639店舗(同4.2%減)となり、依然として減少傾向が続いております(警察庁調べ)。

パチンコホール業界におきましては、のめり込み防止や依存症対策の一環として過度の射幸性を抑えた遊技機の 導入をはじめ、さまざまな施策を通じてファンの皆様がパチンコ・パチスロをより安心・安全に楽しめる環境づく りを推進しております。

また、遊技機業界におきましては、年度後半から新台市場は全面的に新規則機に移行しましたが、パチンコホール様における設置機種の稼働は依然として旧規則機が中心となり、新規則機市場の販売および稼働は総じて低調に推移したことなどから、遊技機市場全体の入替需要は伸び悩みました。

このような状況のもと当社グループは、規則改正を契機としたパチンコホール様における設置機種構成の見直しを「変化の時はチャンス」ととらえ、ヒットタイトルや新ジャンルの創出に努めるとともに、セカンドブランドを活用した販売戦略を展開いたしました。

そして、自らが環境の変化に順応する『変わる挑戦』を掲げ、ファンの皆様のニーズを的確にとらえ、幅広いファンの皆様から支持される、時代の変化に対応した魅力あふれる遊技機を創造することに全社をあげて取り組んでまいりました。

遊技機事業につきましては、パチンコ遊技機にて下半期に投入した機種が苦戦を強いられたことに加え、今期に発売を予定していたタイトルにおいて型式試験の適合取得に時間を要したため、来期以降の発売となったことなどにより、販売台数は低調に推移いたしました。

デジタルコンテンツ事業につきましては、来期にリリースを予定している第4弾スマートフォン向けゲームアプリの開発を鋭意推進いたしました。

また、今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当連結会計年度末において 繰延税金資産を19億96百万円取り崩し、法人税等調整額に計上いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高251億72百万円(対前年同期比10.0%減)、営業損失20億54百万円(前年同期は営業利益13億37百万円)、経常損失22億79百万円(前年同期は経常利益14億99百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失47億19百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益7億96百万円)となりました。

製品別の状況は次のとおりであります。

(パチンコ遊技機)

上半期は、新規タイトルとして「P緋弾のアリア皿 設定付」(2019年4月発売)、「Pリング バースデイ 呪いの始まり 設定付」(2019年7月発売)を市場投入したほか、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを 追加販売いたしました。

また、下半期は新規タイトルとして、「P貞子vs伽椰子 頂上決戦」(2019年11月発売)、「P地獄少女四」(2020年1月発売)を市場投入したほか、その他のシリーズ機種などを継続販売いたしました。

以上の結果、販売台数は50千台(対前年同期比25.9%減)、売上高は195億68百万円(同16.3%減)となりました。

(パチスロ遊技機)

上半期は「S 呪怨 再誕 A T」(2019年9月発売)、また、下半期は「S 喰霊-零- 運命乱 ~うんめいのみだれ~」(2019年11月発売)、「S リング 恐襲ノ連鎖」(2019年12月発売)、「S 地獄少女 あとはあなたが決めることよ」(2020年2月発売)を市場投入し、販売台数は13千台(対前年同期比7.5%増)、売上高は56億3百万円(同23.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は305億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億91百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が9億89百万円、原材料及び貯蔵品が8億26百万円、未収還付法人税等が8億17百万円減少したことによるものであります。固定資産は160億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億8百万円減少いたしました。これは主に、繰延税金資産が20億46百万円、投資有価証券が2億98百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は466億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ68億99百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は48億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億49百万円減少いたしました。これは主に、未払金が2億55百万円増加したことに対し、買掛金が11億2百万円、賞与引当金が1億51百万円減少したことによるものであります。固定負債は18億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は66億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億76百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は400億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億23百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純損失47億19百万円および剰余金の配当11億19百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は85.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、208億21百万円となりました。 当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は18億54百万円となりました。

これは主に、減価償却費23億29百万円、たな卸資産の減少額8億28百万円、法人税等の還付額8億2百万円などが増加の要因であり、税金等調整前当期純損失24億30百万円、仕入債務の減少額9億58百万円などが減少の要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は17億24百万円となりました。

これは主に、有価証券の償還による収入7億円などが増加の要因であり、有形固定資産の取得による支出22億3 百万円などが減少の要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は11億19百万円となりました。

これは、配当金の支払によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞が長期化するなど、先行き不透明な状況が続くものと見込んでおります。

また、政府による緊急事態宣言に基づきパチンコホール様におきましては営業自粛や時短営業などの対策を講じておりますが、今後の店舗運営におきましては不透明な状況が続いております。

さらに、この感染症の収束時期によりパチンコホール様における新台入替の対応等も大きく変動することが見込まれることから、現時点におきまして適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため、2021年3月期の連結業績予想は未定とさせていただき、業績への影響が合理的に予想可能となった時点で、速やかに公表いたします。

(注) 遊技機の製造・販売については、風営法等に定める「技術上の規格」への適合について、指定試験機関による型式試験および各都道府県公安委員会による検定を受ける必要があります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

| | | (単位:日万円) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 22, 211 | 21, 222 |
| 受取手形及び売掛金 | 2, 445 | 1, 901 |
| 電子記録債権 | 639 | 769 |
| 有価証券 | 702 | 600 |
| 商品及び製品 | 3 | 0 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4, 709 | 3, 883 |
| 前渡金 | 2, 483 | 2, 067 |
| 前払費用 | 249 | 116 |
| 未収還付法人税等 | 817 | _ |
| その他 | 313 | 177 |
| 貸倒引当金 | △102 | △156 |
| 流動資産合計 | 34, 473 | 30, 582 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 6, 383 | 6, 370 |
| 減価償却累計額 | △2, 720 | △2, 898 |
| 建物及び構築物(純額) | 3, 663 | 3, 471 |
| 機械装置及び運搬具 | 3, 147 | 3, 583 |
| 減価償却累計額 | △2, 489 | △2, 670 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 658 | 912 |
| 工具、器具及び備品 | 13, 738 | 11, 688 |
| 減価償却累計額 | △12, 596 | △10, 824 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1, 142 | 864 |
| 土地 | 3, 135 | 3, 152 |
| 建設仮勘定 | 4 | 23 |
| 有形固定資産合計 | 8, 604 | 8, 424 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウエア | 181 | 187 |
| その他 | 123 | 124 |
| 無形固定資産合計 | 305 | 312 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3, 157 | 2, 858 |
| 長期前払費用 | 3, 080 | 2, 830 |
| 繰延税金資産 | 3, 062 | 1, 016 |
| その他 | 1, 178 | 1, 121 |
| 貸倒引当金 | △305 | △489 |
| 投資その他の資産合計 | 10, 174 | 7, 338 |
| 固定資産合計 | 19, 084 | 16, 075 |
| 資産合計 | 53, 557 | 46, 657 |
| ハイー= | 20,001 | 10, 007 |

| | | (+ A : A) 1/ |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4, 151 | 3, 048 |
| 未払金 | 839 | 1, 095 |
| 未払費用 | 191 | 141 |
| 未払法人税等 | 308 | 167 |
| 賞与引当金 | 463 | 312 |
| 役員賞与引当金 | 46 | _ |
| その他 | 95 | 82 |
| 流動負債合計 | 6, 095 | 4, 845 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 826 | 900 |
| 資産除去債務 | 264 | 265 |
| その他 | 641 | 640 |
| 固定負債合計 | 1, 732 | 1, 806 |
| 負債合計 | 7, 827 | 6, 651 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3, 281 | 3, 281 |
| 資本剰余金 | 3, 228 | 3, 228 |
| 利益剰余金 | 41, 147 | 35, 307 |
| 自己株式 | △2, 324 | △2, 324 |
| 株主資本合計 | 45, 332 | 39, 493 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 399 | 540 |
| 退職給付に係る調整累計額 | Δ2 | △27 |
| その他の包括利益累計額合計 | 396 | 512 |
| 純資産合計 | 45, 729 | 40, 006 |
| 負債純資産合計 | 53, 557 | 46, 657 |
| | | , |

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

| | | (単位:日万円) |
|-------------------------------------|--|--|
| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
| 売上高 | 27, 971 | 25, 172 |
| 売上原価 | 13, 417 | 11, 974 |
| 売上総利益 | 14, 553 | 13, 197 |
| | 13, 215 | 15, 252 |
| _ 営業利益又は営業損失 (△) | 1, 337 | △2, 054 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 3 |
| 受取配当金 | 58 | 58 |
| 貸倒引当金戻入額 | 100 | _ |
| 賃貸収入 | 20 | 21 |
| その他 | 38 | 43 |
| 営業外収益合計 | 223 | 127 |
| 営業外費用 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 50 | 235 |
| シンジケートローン手数料 | 6 | 112 |
| その他 | 5 | 5 |
| 営業外費用合計 | 62 | 352 |
| 経常利益又は経常損失(Δ) | 1, 499 | △2, 279 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 1_ |
| 特別利益合計 | 0 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | _ | 0 |
| 固定資産売却損 | | 0 |
| 固定資産除却損 | 36 | 48 |
| 減損損失 | | 104 |
| 特別損失合計 | 36 | 152 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損 失(Δ) | 1, 464 | △2, 430 |
| <u></u> 法人税、住民税及び事業税 | 352 | 292 |
| 法人税等調整額 | 315 | 1, 996 |
| 法人税等合計 | 667 | 2, 288 |
| 当期純利益又は当期純損失(Δ) | 796 | △4, 719 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(Δ) | 796 | △4, 719 |
| | | |

(連結包括利益計算書)

| | | (TE: 1731 37 |
|-----------------|--|--|
| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 796 | △4, 719 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △10 | 140 |
| 退職給付に係る調整額 | △2 | △24 |
| その他の包括利益合計 | △13 | 115 |
| 包括利益 | 782 | △4, 603 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 782 | △4, 603 |

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

| | | | 株主資本 | | |
|---|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3, 281 | 3, 228 | 41, 496 | △1, 157 | 46, 848 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1, 144 | | △1, 144 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(Δ) | | | 796 | | 796 |
| 連結範囲の変動 | | | Δ0 | | Δ0 |
| 自己株式の取得 | | | | △1, 167 | △1, 167 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | _ | _ | △348 | △1, 167 | △1, 515 |
| 当期末残高 | 3, 281 | 3, 228 | 41, 147 | △2, 324 | 45, 332 |

| | その他の包括利益累計額 | | 分次 立入二 | | |
|---|------------------|------------------|-------------------|---------|--|
| | その他有価証券評価 差額金 | 退職給付に係る調整 累計額 | その他の包括利益累 計額合計 | 純資産合計 | |
| 当期首残高 | 410 | _ | 410 | 47, 259 | |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1, 144 | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(Δ) | | | | 796 | |
| 連結範囲の変動 | | | | Δ0 | |
| 自己株式の取得 | | | | △1, 167 | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | Δ10 | Δ2 | Δ13 | △13 | |
| 当期変動額合計 | Δ10 | Δ2 | Δ13 | △1, 529 | |
| 当期末残高 | 399 | Δ2 | 396 | 45, 729 | |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

| | | | 株主資本 | | (年位:日川川) |
|---|--------|--------|---------|---------|----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3, 281 | 3, 228 | 41, 147 | △2, 324 | 45, 332 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1, 119 | | △1, 119 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(Δ) | | | △4, 719 | | △4, 719 |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | _ | - | △5, 839 | _ | △5, 839 |
| 当期末残高 | 3, 281 | 3, 228 | 35, 307 | △2, 324 | 39, 493 |

| | その他の包括利益累計額 | | | (±'m ± A = I | |
|---|------------------|------------------|-------------------|--------------|--|
| | その他有価証券評価 差額金 | 退職給付に係る調整 累計額 | その他の包括利益累 計額合計 | 純資産合計 | |
| 当期首残高 | 399 | Δ2 | 396 | 45, 729 | |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1, 119 | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(Δ) | | | | △4, 719 | |
| 自己株式の取得 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 140 | △24 | 115 | 115 | |
| 当期変動額合計 | 140 | △24 | 115 | △5, 723 | |
| 当期末残高 | 540 | Δ27 | 512 | 40, 006 | |

| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | | | (年位:日月日) |
|---|---|---------------------|--------------|
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純 損失 (ム) 減価償却費 2,045 2,328 貸倒引当金の増減額 (ムは減少) △61 237 貸与引当金の増減額 (ムは減少) △28 △46 退職給付に係る負債の増減額 (ムは減少) 33 33 受取利息及び受取配当金 △64 △62 固定資産除却損益 (ムは益) △0 △1 固定資産除却損益 (ムは益) — 0 減損損失 — 104 大な前資産の増減額 (ムは増加) 4,506 414 たな前資産の増減額 (ムは増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額 (ムは増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額 (ムは増加) △1,015 21 仕入債務の増減額 (ムは増加) △1,015 21 仕入債務の増減額 (ムは減少) △2,538 △558 未払金の増減額 (ムは減少) △2,538 △558 未払金の増減額 (ムは減少) △1,332 501 イル計 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 66 法人税等の支払額 △2,441 △488 法人税等の遺付額 △2,441 △488 法人税等の遺付額 △2,441 △488 法人税等の遺付額 → 802 営業活動によるキャッシュ・フロー 有配証券の債得による支出 △1,874 1,854 投資活動によるキャッシュ・フロー 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による対 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形面による収入 → △1,010 △2,203 有形面による収入 → △1,010 △2,203 有限による収入 → △1,010 △2,203 有限による収入 → △2,203 有限による収 | | (自 2018年4月1日 | (自 2019年4月1日 |
| 損失 (△) | 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 接属機制費 2.045 2.328 | 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純 | 1 464 | A 2, 420 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 損失(△) | 1, 404 | △2, 430 |
| 賞与引当金の増減額(ムは減少) △147 △151 役員賞与引当金の増減額(ムは減少) △28 △46 息職給付に係る負債の増減額(ムは減少) 33 37 受取利息及び受取配当金 △64 △62 固定資産院却損益(ムは益) △0 △1 投資有価証券評価機益(ムは益) — 0 流損損失 — 104 売上債権の増減額(ムは増加) 4,506 414 たな卸資産の増減額(ムは増加) △887 828 前渡金の増減額(ムは増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(ムは増加) △1,454 416 長期前私費用の増減額(ムは減少) △2,538 △958 未込金の増減額(ムは減少) △2,538 △958 未込金の増減額(ムは減少) △1,332 501 その他 △60 188 小計 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 66 法人税等の支払額 △2,441 △489 法人税等の遺付額 — 802 営業活動によるキャッシュ・フロー 有の電証券の取得による支出 — △1,874 有形固定資産の取得による支出 — △1,107 — 有形固定資産のの売売による支出 △2,203< | 減価償却費 | 2, 045 | 2, 329 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) 33 36 42 42 42 46 48 46 46 48 46 46 48 46 <td>貸倒引当金の増減額(△は減少)</td> <td>△61</td> <td>237</td> | 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △61 | 237 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) 33 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 37 | 賞与引当金の増減額(△は減少) | △147 | △151 |
| 受取利息及び受取配当金 | | △28 | △46 |
| 国定資産院却損益(△は益) 36 48 投資有価証券評価損益(△は益) - 00 減損損失 - 104 売上債権の増減額(△は増加) 4,506 414 たな卸資産の増減額(△は増加) △1,887 828 前渡金の増減額(△は増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,015 21 仕入債務の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △1,332 501 せ入債務の受減額(△は減少) △2,538 △958 よ人税等の支払額 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 66 法人税等の支払額 △2,441 △489 営業活動によるキャッシュ・フロー イ価証券の債還による収入 1,080 700 投資有価証券の債還による収入 1,080 700 投資有価証券の債還による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △58 △666 その他の支出 450 △64 その他の収入 38 88 88 をの他の収入 38 88 88 をの他の収入 38 88 をの世の収入 38 88 をの世の収入 38 88 をの世の収入 38 88 をの他の収入 38 88 をの世の収入 38 88 をのせの収入 46 4766 をのはの収入 4766 A988 が規定をび現金の増加の増加額 114 | 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 33 | 37 |
| 国定資産除却損 投資有価証券評価損益(△は益) - 0 売上債権の増減額(△は増加) 4,506 414 たな卸資産の増減額(△は増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,015 21 仕入債務の増減額(△は増加) △1,015 21 仕入債務の増減額(△は増加) △1,015 258 △958 未払金の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △1,332 501 その他 △60 188 小計 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 666 法人税等の支払額 △2,441 △488 法人税等の遺付額 一 802 営業活動によるキャッシュ・フロー 4 有配証券の償還による収入 1,080 700 投資有価証券の関係による支出 △1,874 1,854 投資活動による車の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △558 △66 その他の収入 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー ○619 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー ○7,724 財務活動によるキャッシュ・フロー ○8,725 財務活動によるキャッシュ・フロー ○8,726 財務活動によるキャッシュ・フロー ○8,727 財務活動によるキャッシュ・フロー ○8,727 対策がよりによる・カー・シュ・フロー ○8,727 対策がよりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによ | | | △62 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) - 104 | 固定資産売却損益(△は益) | | Δ1 |
| 議損損失 ー 104 売上債権の増減額(△は増加) 4,506 414 たな卸資産の増減額(△は増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,454 416 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,015 21 仕入債務の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △1,332 501 その他 △60 185 小計 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 666 法人税等の支払額 △2,441 △488 法人税等の適付額 △2,441 △488 法人税等の適付額 △2,441 △488 法人税等の適付額 △1,874 1,854 投資活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の償還による収入 1,080 700 投資有価証券の償還による支出 △1,479 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △58 △66 その他の収入 38 68 その他の収入 38 88 88 経済活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 取当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 配当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 配当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 配当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,167 — 配当金の支払額 △1,167 — 配当金の支払額 △1,167 — 配当金の支払額 △1,167 — 和2,212 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 36 | 48 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | | - | 0 |
| たな町資産の増減額(△は増加) | *************************************** | - | 104 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | | , | |
| 長期前払費用の増減額(△は増加) △1,015 21 仕入債務の増減額(△は減少) △2,538 △958 未払金の増減額(△は減少) △1,332 501 その他 △60 185 小計 494 1,474 利息及び配当金の受取額 72 66 法人税等の支払額 △2,441 △488 法人税等の還付額 - 802 営業活動によるキャッシュ・フロー △1,874 1,854 投資活動によるキャッシュ・フロー 1,080 700 投資有価証券の取得による支出 - △100 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △58 △66 その他の支出 △38 8 その他の支出 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー △2,312 △1,119 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △4,706 △989 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △4,706 △989 現金及び現金同等物の増減額(<1、1、1、1、1、1 一 ~1 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 ~1 | | | |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | | | 416 |
| 未払金の増減額(△は減少) | | | |
| その他 | | | |
| 小計 利息及び配当金の受取額 72 66 法人税等の支払額 △2,441 △489 法人税等の還付額 - 802 営業活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の償還による収入 行資有価証券の取得による支出 有形固定資産の取得による支出 イル 429 「クス 203 有形固定資産の取得による支出 イン 58 不の他の支出 その他の支出 その他の収入 投資活動によるキャッシュ・フロー 無形固定資産の取得による支出 イン 58 不の他の収入 イン 38 投資活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 203 対務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 203 対務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 203 対務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 1167 「クス 203 対務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 1167 「クス 203 対象活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 「クス 1167 「クス 203 ロス 21 203 対象活動によるキャッシュ・フロー 「クス 312 「クス 119 現金及び現金同等物の増減額(〇は減少) 「クス 403 ロス 21 210 対象連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | | | |
| 利息及び配当金の受取額7266法人税等の支払額△2,441△489法人税等の還付額-802営業活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の償還による収入1,080700投資有価証券の償還による収入1,080700投資有価証券の取得による支出-△1,000有形固定資産の取得による支出△1,429△2,203有形固定資産の売却による収入-1無形固定資産の取得による支出△58△66その他の支出△58△66その他の収入388投資活動によるキャッシュ・フロー△519△1,724財務活動によるキャッシュ・フロー自己株式の取得による支出△1,167-配当金の支払額△1,145△1,119財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114- | | | |
| 法人税等の支払額△2,441△489法人税等の還付額-802営業活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の償還による収入1,080700投資有価証券の取得による支出-△1,000有形固定資産の取得による支出△1,429△2,203有形固定資産の売却による収入-1無形固定資産の売却による収入-1無形固定資産の取得による支出△58△66その他の支出△150△64その他の収入388投資活動によるキャッシュ・フロー△519△1,724財務活動によるキャッシュ・フロー△519△1,724財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114- | | | |
| 法人税等の還付額 一 802 営業活動によるキャッシュ・フロー 人1,874 1,854 投資活動によるキャッシュ・フロー (1,080) 700 投資有価証券の取得による支出 一 人100 有形固定資産の取得による支出 人1,429 人2,203 有形固定資産の売却による収入 一 1 無形固定資産の取得による支出 人58 人66 その他の支出 人150 人64 その他の収入 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー 人519 人1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー 人519 人1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー 人1,167 一 配当金の支払額 人1,145 人1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー 人2,312 人1,119 現金及び現金同等物の増減額(人は減少) 人4,706 人989 現金及び現金同等物の期首残高 26,403 21,810 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 一 | | | 66 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー △1,874 1,854 投資活動によるキャッシュ・フロー 1,080 700 有価証券の償還による収入 - △100 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の取得による支出 △58 △66 その他の支出 △150 △64 その他の収入 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー ○1,167 - 配当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー △2,312 △1,119 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △4,706 △989 現金及び現金同等物の期首残高 26,403 21,810 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 - | | △2, 441 | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー 有価証券の償還による収入 1,080 700 投資有価証券の取得による支出 — △100 有形固定資産の取得による支出 △1,429 △2,203 有形固定資産の売却による収入 — 1 無形固定資産の取得による支出 △58 △66 その他の支出 △150 △64 その他の収入 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有価証券の償還による収入1,080700投資有価証券の取得による支出-△100有形固定資産の取得による支出△1,429△2,203有形固定資産の売却による収入-1無形固定資産の取得による支出△58△66その他の支出△150△64その他の収入388投資活動によるキャッシュ・フロー△519△1,724財務活動によるキャッシュ・フロー自己株式の取得による支出△1,167-配当金の支払額△1,145△1,119財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114- | | △1,874 | 1, 854 |
| 投資有価証券の取得による支出一△100有形固定資産の取得による支出△1,429△2,203有形固定資産の売却による収入一1無形固定資産の取得による支出△58△66その他の支出△150△64その他の収入388投資活動によるキャッシュ・フロー△519△1,724財務活動によるキャッシュ・フロー自己株式の取得による支出△1,167一配当金の支払額△1,145△1,119財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114一 | 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 有形固定資産の売却による収入 無形固定資産の取得による支出 その他の支出 その他の収入 投資活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 自己株式の取得による支出 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 人1,145 財務活動によるキャッシュ・フロー 人2,312 人3,119 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 現金及び現金同等物の期首残高 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額△1,429 公58 公59 公519 公1,167 公2,312 公4,706 公4,706 公4,706 公59< | 有価証券の償還による収入 | 1, 080 | 700 |
| 有形固定資産の売却による収入 - 1 無形固定資産の取得による支出 △58 △66 その他の支出 △150 △64 その他の収入 38 8 投資活動によるキャッシュ・フロー △519 △1,724 財務活動によるキャッシュ・フロー 一 一 自己株式の取得による支出 △1,167 - 配当金の支払額 △1,145 △1,119 財務活動によるキャッシュ・フロー △2,312 △1,119 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) △4,706 △989 現金及び現金同等物の期首残高 26,403 21,810 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 - | | _ | △100 |
| 無形固定資産の取得による支出 | | △1, 429 | △2, 203 |
| その他の支出 その他の収入 投資活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 現金及び現金同等物の期首残高 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額△150 △519 △519 △1,167 △1,119 △2,312 △1,119 △4,706 △4,706 ○44,706 ○4989 ○56,403 ○56,403 ○56,403 ○57,810 ○57,81 | | - | 1 |
| その他の収入 投資活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 現金及び現金同等物の期首残高 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額公1,145 公2,312 公4,706 公4,706 公6,403 公21,810 314 公26,403 | | | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額 (ムは減少) 現金及び現金同等物の期首残高 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額ム1, 167 ム1, 145 ム2, 312 ム4, 706 ム4, 706 ム6, 403 ム7, 8989 21, 810 114 | | | △64 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー白 1 167一自己株式の取得による支出△1,167一配当金の支払額△1,145△1,119財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114一 | | | 8 |
| 自己株式の取得による支出△1, 167一配当金の支払額△1, 145△1, 119財務活動によるキャッシュ・フロー△2, 312△1, 119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4, 706△989現金及び現金同等物の期首残高26, 40321, 810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114ー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | △519 | △1,724 |
| 配当金の支払額△1, 145△1, 119財務活動によるキャッシュ・フロー△2, 312△1, 119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4, 706△989現金及び現金同等物の期首残高26, 40321, 810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114— | 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー△2,312△1,119現金及び現金同等物の増減額(△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114— | 自己株式の取得による支出 | △1, 167 | _ |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)△4,706△989現金及び現金同等物の期首残高26,40321,810新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額114— | | △1, 145 | Δ1, 119 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 26,403 21,810 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 — | 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2, 3 12 | △1, 119 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 114 | 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | <u>△</u> 4, 706 | △989 |
| | 現金及び現金同等物の期首残高 | 26, 403 | 21, 810 |
| 田春五代田春日笠梅香如土建古 01 010 00 001 | 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 114 | _ |
| 現立及い現立向寺初の朔木残局 21, 810 22, 821 | 現金及び現金同等物の期末残高 | 21, 810 | 20, 821 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更) 該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、遊技機事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 2,041.92円 | 1,786.35円 |
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期 純損失(Δ) | 35.04円 | △210.74円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親 会社に帰属する当期純損失(Δ)(百万 円) | 796 | △4, 719 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | _ | _ |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 期純利益又は親会社株主に帰属する当期 純損失(Δ) (百万円) | 796 | △4, 719 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 22, 726, 999 | 22, 395, 455 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。